

会 議 録

- 1 会議の名称 図書館協議会
- 2 開催日時 令和8年6月24日（水）午後1時30分～3時
- 3 開催場所 総合保健福祉センター（熊取ふれあいセンター）3階 会議室2
図書館がリニューアル工事のため場所を変更
- 4 議題 案件1 令和7年度図書館事業報告について
案件2 その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0人
- 7 審議会等の概要

●案件1 令和7年度図書館事業報告について

【事務局からの説明】

「令和7年度図書館事業報告」（事前配布資料）について、重点的に取り組んだものや新しく取り組んだものを中心に報告。報告した事業は、次のとおり。

- ①大規模改修の実施に向けた設計業務
- ②図書館アンケートの実施
- ③子ども読書活動推進計画の次期計画策定に向けたアンケート及びヒアリングの実施
- ④子ども読書活動に関わる団体等への支援の拡大
- ⑤学校の1人1台端末への電子図書館の導入
- ⑥共催講演会の実施

【委員からの主な意見・感想等】

○図書館の登録者数が減っているようだが、目標の数値は設定しているのか。
→目標を何%にするというところまでは決めていない。人口の半分を切っているので、50%はいきたいと思っている。コロナの時にブックスタートで利用カードの交付ができなかった時期が続き、半分以上を切ったという経緯がある。現在はブックスタートがコロナ禍前の方法でできているので、回復していければと思っている。

- 町民1人あたりの図書購入費が減っているようだが、目標の数値は設定しているのか。
- 近隣と比較して熊取図書館の1人あたりの図書購入費は高いほう。現状の1300万円を維持するべく図書費を要求している。
- 各小学校区の登録者数は50%前後になっているが、南小学校区が低いのはなぜか。
- 南小学校区は、人口が一番少ない地区で、図書館から一番遠く、来てもらいにくい。小学生には、学校図書館への支援を充実し、地域の保育所文庫を通して本を借りてもらうことなど連携をしていく。
- 第5次子ども読書活動推進計画に向けたアンケート実施によって見えた課題とは何か。
- 子どもたちが、読みたい本が学校図書館にも図書館にもないと答えていた。
- 子どもたちが読みたい本というのはどういったものがあるのか。
- アニメ・映画の原作、人気のある漫画など。ただ、図書館に所蔵している本もないと思われていたので、もっとPRをしていかないといけない。
- 他市では図書館が書店にオススメ本リストを渡して連携したり、作家に地元を舞台にした本を書いてもらったりという取り組みを行っている。
- 子どもたちは文字よりも動画に親しんでいるという傾向がある。今の成人は原体験があった上でデジタル情報を得ているが、原体験がないままデジタルの情報を得ている子どもが多くなってきていて、それをどうしていくか。他国ではデジタルを遮断しているところもある。
- 子どもたちに読書活動を推進し、物語文をかなり読むことで言語能力が育成される。
- つどいの広場で子どもたちと一緒に遊んでいて、絵本を読んであげると、本が好きでじっと見ている子がいる。その子を見ていると、お母さんがとても丁寧に絵本を読んであげている。絵本はおもちゃとして扱って、まず好きになってもらうことが重要。大事なのは保護者ができるだけ多く借りて家で読んであげることだと思う。
- 地域の方たちの文庫の利用が減っていて、赤ちゃんのときだけ利用して、そのあとすぐに保育所に入れられる保護者が多い印象。
- 教育支援センターへの支援はどうか。
- 外出したくない子にも届けたくて、様々なジャンルの本の団体貸出を行っている。センターに本を置くことで、図書館に来館しない子どもも本に触れる機会になっている。
- 図書館は、人が集まる空間としての役割がある。町の図書館でも、学校内の図書館でも、ひとりでも過ごせる居場所、また交流の場所としての役割があるということを考える必要がある。

●案件2 その他

【事務局からの説明】

- リニューアル工事の進捗状況を工事の様子の写真を見てもらいながら説明した。
- アクションプログラムに係るヒアリング報告
- 第5次子ども読書活動推進計画についてのご意見の依頼
- 次回の図書館協議会は11月頃に開催予定。

- | | | |
|----------|-------|--------------|
| 8 審議会の情報 | 名称 | 図書館協議会 |
| | 根拠法令等 | 図書館法、図書館条例 |
| | 設置期間 | 平成6年4月1日～ |
| | 所掌事項 | 図書館の運営に関すること |
| | 委員数 | 10名 |
| | | |
| 9 担当課 | 図書館 | |